

平成22年9月期 第1四半期決算短信

平成22年2月12日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 トスネット
 コード番号 4754 URL <http://www.tosnet.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月15日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 佐藤 康廣
 (氏名) 高橋 奉昭

TEL 022-299-5761

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年9月期第1四半期の連結業績(平成21年10月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年9月期第1四半期	2,066	5.1	136	23.8	145	26.4	73	—
21年9月期第1四半期	1,966	—	110	—	114	—	△1	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年9月期第1四半期	17.35	—
21年9月期第1四半期	△0.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年9月期第1四半期	4,127	1,927	46.7	455.45
21年9月期	3,946	1,890	47.9	446.69

(参考) 自己資本 22年9月期第1四半期 1,927百万円 21年9月期 1,890百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年9月期	—	—	—	7.50	7.50
22年9月期	—	—	—	—	—
22年9月期(予想)	—	—	—	7.50	7.50

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年9月期の連結業績予想(平成21年10月1日～平成22年9月30日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	3,832	2.7	129	△11.6	144	△1.4	53	341.7	12.53
通期	7,300	1.3	170	13.3	190	20.3	60	—	14.18

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年9月期第1四半期 4,232,600株 21年9月期 4,232,600株

② 期末自己株式数 22年9月期第1四半期 1,197株 21年9月期 1,197株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年9月期第1四半期 4,231,403株 21年9月期第1四半期 4,231,403株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業績予想は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因により、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、世界的な金融市場の混乱による景気の後退に一部回復の兆しは見られるものの、企業収益の低下による雇用情勢の悪化や個人消費の伸び悩み等により、企業を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続きました。

警備業界におきましては、警備サービスに対する底堅いニーズはあるものの、同業他社との受注競争の激化や警備品質確保のためのコスト要因等を抱え、収益面は引き続き厳しい状況の中で推移しました。

このような状況の中、当社グループは施設警備、列車見張り警備の拡販並びにロードスタッフの受注拡大に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間における当社グループの売上高は2,066百万円（前年同四半期比5.1%増）、営業利益は136百万円（前年同四半期比23.8%増）、経常利益は145百万円（前年同四半期比26.4%増）、四半期純利益は73百万円（前年同四半期は四半期純損失1百万円）となりました。

（部門別売上高の状況）

（交通警備）

厳しい受注獲得競争の中、当社グループの特色を生かしたロードスタッフ、イベント警備、駐車場警備へ積極的に取り組み、トスネット及び連結子会社の株式会社三洋警備保障の受注が堅調に推移しました結果、当部門の売上高は1,276百万円（前年同四半期比4.4%増）となりました。

（施設警備）

首都圏を中心に積極的に拡大を図っている部門であり、当部門の売上高は前年とほぼ横ばいの533百万円（前年同四半期比0.4%減）となりました。

（列車見張り警備）

比較的利益率が高いことから注力商品のひとつと位置付けている部門であり、トスネット及び連結子会社の株式会社大盛警備保障の受注が堅調に推移しました結果、当部門の売上高は213百万円（前年同四半期比30.8%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比較して180百万円増加し、4,127百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金の増加108百万円等であります。

負債は主に未払費用の増加62百万円により、前連結会計年度末と比較して143百万円増加し、2,199百万円となりました。純資産は、利益剰余金41百万円等の増加により、前連結会計年度末と比較して37百万円増加し、1,927百万円となりました。

この結果、自己資本比率は46.7%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末と比較して158百万円増加し、1,078百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、141百万円(前年同四半期は139百万円の収入)となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益146百万円の計上、未払費用の増加63百万円があったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は46百万円(前年同四半期は6百万円の支出)となりました。この主な要因は、定期預金の払戻による収入として50百万円があったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は30百万円(前年同四半期は33百万円の支出)となりました。この主な要因は、長期借入金の返済による支出26百万円があったこと等によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年9月期の通期業績予想につきましては、「平成21年9月期決算短信」(平成21年11月13日付)において公表いたしました数値に変更はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
税金費用及び引当金の計上基準に一部簡便的な方法を採用しております。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,078,910	970,595
受取手形及び売掛金	21,948	16,720
警備未収入金	991,733	906,874
原材料及び貯蔵品	17,482	17,951
繰延税金資産	11,458	15,624
その他	50,325	51,796
貸倒引当金	△7,808	△7,757
流動資産合計	2,164,050	1,971,804
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	351,187	356,425
土地	981,411	981,411
その他(純額)	64,031	66,456
有形固定資産合計	1,396,630	1,404,293
無形固定資産		
のれん	35,445	37,232
その他	24,840	25,105
無形固定資産合計	60,286	62,338
投資その他の資産		
投資有価証券	301,293	305,710
投資土地	72,085	72,085
投資建物(純額)	8,820	9,064
会員権	3,504	3,504
繰延税金資産	72,668	70,036
その他	71,542	70,819
貸倒引当金	△23,835	△23,057
投資その他の資産合計	506,080	508,163
固定資産合計	1,962,997	1,974,795
資産合計	4,127,047	3,946,599

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年9月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	320,000	320,000
1年内返済予定の長期借入金	161,496	167,579
未払法人税等	77,340	58,440
未払消費税等	87,037	58,106
未払費用	578,799	516,119
賞与引当金	13,130	23,710
その他	175,773	110,463
流動負債合計	1,413,577	1,254,419
固定負債		
長期借入金	618,946	638,873
退職給付引当金	146,758	142,344
その他	20,017	20,318
固定負債合計	785,721	801,536
負債合計	2,199,299	2,055,956
純資産の部		
株主資本		
資本金	524,680	524,680
資本剰余金	508,300	508,300
利益剰余金	917,672	875,975
自己株式	△385	△385
株主資本合計	1,950,266	1,908,569
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△22,518	△17,926
評価・換算差額等合計	△22,518	△17,926
純資産合計	1,927,748	1,890,643
負債純資産合計	4,127,047	3,946,599

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	1,966,838	2,066,479
売上原価	1,383,064	1,479,110
売上総利益	583,773	587,369
販売費及び一般管理費	473,686	451,103
営業利益	110,086	136,266
営業外収益		
受取賃貸料	5,152	6,266
その他	6,431	8,898
営業外収益合計	11,583	15,164
営業外費用		
支払利息	5,560	4,310
その他	1,168	1,853
営業外費用合計	6,729	6,163
経常利益	114,940	145,266
賞与引当金戻入額	5,815	1,390
貸倒引当金戻入額	1,922	—
特別利益合計	7,738	1,390
特別損失		
固定資産除却損	—	180
投資有価証券評価損	61,116	—
特別損失合計	61,116	180
税金等調整前四半期純利益	61,562	146,477
法人税、住民税及び事業税	60,675	71,005
法人税等調整額	2,599	2,038
法人税等合計	63,275	73,044
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,713	73,432

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	61,562	146,477
減価償却費	9,923	9,552
のれん償却額	1,786	2,051
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,922	828
賞与引当金の増減額(△は減少)	△16,550	△10,580
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3,504	4,414
受取利息及び受取配当金	△551	△1,011
支払利息	5,560	4,310
投資有価証券評価損益(△は益)	61,116	—
有形固定資産除却損	—	180
売上債権の増減額(△は増加)	△79,648	△90,864
たな卸資産の増減額(△は増加)	315	392
前払費用の増減額(△は増加)	△4,889	8,202
未収入金の増減額(△は増加)	△1,234	△988
未払金の増減額(△は減少)	3,911	△1,031
未払費用の増減額(△は減少)	57,221	63,342
預り金の増減額(△は減少)	32,885	33,662
その他	36,599	14,769
小計	169,590	183,706
利息及び配当金の受取額	551	1,011
利息の支払額	△5,560	△4,310
法人税等の支払額	△24,824	△38,709
営業活動によるキャッシュ・フロー	139,756	141,698
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	50,000
投資有価証券の取得による支出	△902	△907
投資有価証券の売却及び償還による収入	187	187
有形固定資産の取得による支出	△2,013	△1,134
敷金の差入による支出	△533	△200
その他	△2,849	△980
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,111	46,964
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△29,115	△26,011
配当金の支払額	△4,324	△4,335
財務活動によるキャッシュ・フロー	△33,439	△30,347
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	100,205	158,315
現金及び現金同等物の期首残高	912,229	920,595
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,012,435	1,078,910

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)

警備業の売上高、営業利益及び資産の金額は、全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメント資産の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)

警備業の売上高、営業利益及び資産の金額は、全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメント資産の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

(1) 販売の状況

(単位：千円)

職 種	期 別	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)		前連結会計年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日)	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
警備料 収入	交通警備	1,222,982	62.2	1,276,245	61.8	4,249,906	59.0
	施設警備	535,877	27.2	533,692	25.8	2,040,343	28.3
	列車見張り警備	163,039	8.3	213,253	10.3	658,854	9.1
小 計		1,921,899	97.7	2,023,192	97.9	6,949,104	96.4
その他売上		44,938	2.3	43,287	2.1	258,105	3.6
合 計		1,966,838	100.0	2,066,479	100.0	7,207,209	100.0